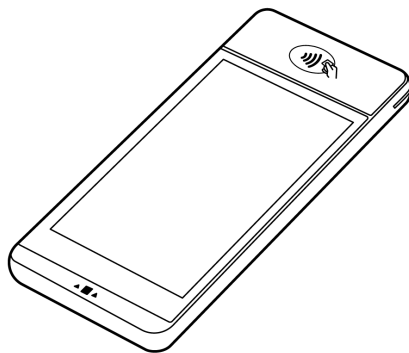


CAFIS Arch ハイブリッド型決済端末 Saturn1000E (S1E)

基本操作ガイド



- ※ 本操作ガイドはクレジット、中国銀聯、コード決済、電子マネー取引業務、電子レシート機能の一部操作、周辺機器との接続手順、その他、決済端末（S1E）に関する留意点等を記載しています。
- ※ 詳しい操作方法や本操作ガイドに記載がない業務の操作方法については、取扱説明書を参照してください。（P.34に記載している「取扱説明書ダウンロード先」のURLからダウンロードできます。）
- ※ ご契約やご設定内容により、説明内の操作手順、画面の表示内容等が変わる場合があります。

2026年
5月
3.5版

目次

ページ	項目
2	決済端末の注意事項
2	操作者認証について
5	練習モードの操作
6	クレジットの操作
12	中国銀聯の操作
13	コード決済の操作
15	電子マネーの操作
16	電子レシート機能の操作
16	日計の操作
17	決済取引の確認（伝票の再印字）
18	電子サイン利用時の操作
19	共通操作
21	決済端末（S1E）-プリンタ付きクレードル（S1EP）でご利用の場合
23	決済端末（S1E）-モバイルプリンタでご利用の場合
27	困ったとき
33	同梱物一覧
34	各種お問い合わせ先

決済端末の注意事項

- 決済端末は、長期間充電を行わないと、設定保持用電池が充電切れになり、端末設定情報をクリアしてしまいます。保管される場合には、半年に一度以上、なるべくこまめに充電してください。また、納品されましたら、満充電後に保管するようお願い致します。
- バッテリーは消耗品であるため、2年を目途にメインバッテリーをご購入・交換いただくようお願い致します。
- 無操作状態で一定時間が経過すると、画面が消灯し、省電力モードになります。

操作者認証について

- 操作者認証画面が表示された場合、ログインIDとパスワードを入力してください。
- 操作者認証のログインID／パスワードの初期設定値は、「ログインID：admini」、「パスワード：112233a」です。
- 初期設定値でログイン後は、画面の案内に従ってパスワードの変更を行ってください。
- 上記ログインIDは管理者権限となるため、日々のご使用時は必ず一般権限のIDを登録の上、ご使用ください。一般権限のID登録は、次ページの「操作者登録方法（一般権限）」を参照して行ってください。

！ 注意

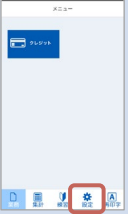
ログインIDとパスワードを5回連続で間違えるとアカウントがロックされます。ログインIDとパスワードは、忘れないようにご注意ください。アカウントがロックされた場合は、以下のように対応してください。

- **一般権限のユーザ**
管理者権限のユーザにて、[設定] → [端末設定] → [パスワードロック解除] または [パスワードリセット] を行ってください。
- **管理者権限のユーザ**
P.34「各種お問い合わせ先」に記載している「INFOX-NETヘルプデスク」までお問い合わせいただき、初期化を依頼してください。

次ページへ続く

■ 操作者登録方法（一般権限）
※管理者権限にて行う操作です。

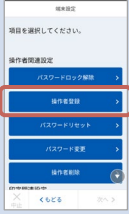
1 画面下部のメニューで「設定」をタップします。



2 「端末設定」をタップします。



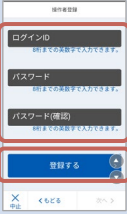
3 「操作者登録」をタップします。



4 「権限の丸ボタン」を左にスライドさせて、「一般」を設定します。



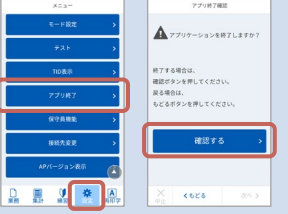
5 任意のログインIDと仮パスワードを設定します。最後に「登録する」をタップします。



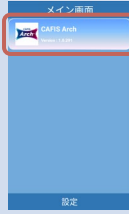
6 「確認する」をタップします。



7 「設定」をタップします。「アプリ終了」をタップし、「確認する」をタップします。



8 Archアプリ終了後、再度Archアプリを起動します。



※決済端末を再起動してArchアプリを終了することもできます。

自動でログインIDの入力画面に切り替わります。

次ページへ続く

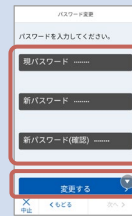
- 9 【手順5】で設定したログインIDを入力し、[次へ]をタップします。



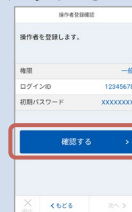
- 10 【手順5】で設定した仮パスワードを入力し、[次へ]をタップします。



- 11 【手順5】で入力した仮パスワードと新パスワードを入力し、[変更する]をタップします。



- 12 [確認する]をタップします。



補足

パスワード変更後、自動でログイン画面に切り替わります。

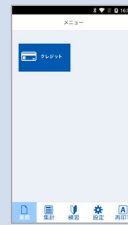
- 13 自動で入力されているログインIDを確認し、[次へ]をタップします。



- 14 【手順11】で入力した新パスワードを入力し、[次へ]をタップします。



- 15 メニュー画面が表示されたら、一般権限の登録は完了です。



練習モードの操作

- ・ 練習モードでは、実際のご契約内容と画面遷移が異なる場合があります。
- ・ 練習モードで電子サインを試したい場合は、磁気カードで操作してください。
- ・ 練習モードでは、暗証番号を入力せずに「確定」をタップする操作はお試しいただけません。

練習モードを開始する場合

1 画面下部のメニューで、
「練習」をタップします。



2 「練習開始」を
タップします。



3 画面が練習モード
に切り替わります。



補足

タッチ決済の練習をする際は、実際にカードをタッチして練習することができないため、カード読取画面で「非接触」をタップして練習を行ってください。



練習モードを終了する場合

1 画面下部のメニューで、
「練習」をタップします。



2 「練習終了」を
タップします。



クレジットの操作

売上操作

- ご契約の内容によって画面遷移が異なる場合があります。
- 中国銀聯の操作方法是、P.12「中国銀聯の操作」を参照してください。

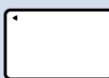
クレジットカードにはICカード、磁気カード、タッチ決済の3種類があります。

- ICクレジットカード
- 磁気クレジットカード
- タッチ決済対応クレジットカード・スマートフォン

ICチップあり



ICチップなし



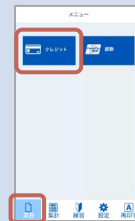
タッチ決済対応マークあり



スマートフォン



- ① 画面下部のメニューで「業務」をタップした後、「クレジット」をタップします。



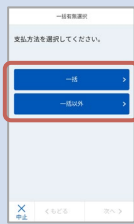
- ② 「売上」をタップします。



- ③ 金額を入力し、「次へ」をタップします。



- ④ 支払方法をタップします。



- ⑤ カード読取画面が表示されるので、クレジットカードを読み取ります。



5-1：ICカードの場合
接触型ICカードリーダーの奥までカードを差し込みます。



5-2：磁気カードの場合
カードを磁気カードリーダーに通します。



5-3：タッチ決済の場合
非接触カードまたはスマートフォンを、非接触カードかざし部にタッチします。



次ページへ続く

6 お客様に金額をご確認いただき、暗証番号を入力後、**【確定】**をタップしていただけてください。



- ディスプレイに表示される暗証番号入力用のキー配列は、取引ごとにランダムに表示されます。
- 暗証番号は、必ずお客様自身で入力いただくようご案内ください。
- 暗証番号を入力する際、周りの人に見られたり、監視カメラに写ったりしないように、手や体で隠して入力いただくようお客様へご案内ください。

！ 注意

磁気カードの取引の場合は不要な操作です。

7 伝票が印字されます。

- 再印字を行いたい場合は、再印字メニュー画面から操作します。
- 電子レシート機能をご利用の場合、伝票は印字されません。

8 カード会社用伝票のお客様ご署名欄が印字された場合は、お客様からご署名をいただけてください。

9 お客様にクレジットカードと印字されたお客様控えを渡し、**【メニューに戻る】**をタップします。

- 一定時間が経過すると、自動的に業務メニュー画面に戻ります。
- 電子レシート機能をご利用の場合、取引終了後、決済端末画面上にQRコードが表示されます。具体的なイメージは、P.16「電子レシート機能の操作」を参照してください。



取消返品操作

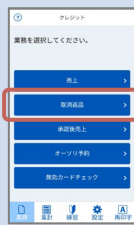
- 取消・返品は原則として、売上票での証跡確認を前提としています。
- ご契約の内容によって画面遷移が異なる場合があります。
- 電子レシート機能をご利用の場合で、お客様が電子レシートを保有していない場合は、カード会社へご確認ください。

磁気カード、ICカード、手入力の場合

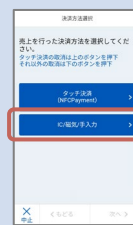
- 1 画面下部のメニューで「業務」をタップした後、「クレジット」をタップします。



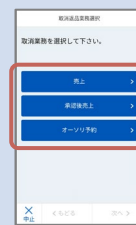
- 2 「取消返品」をタップします。



- 3 「IC/磁気/手入力」をタップします。



- 4 取消返品対象の取引をタップします。



補足

売上伝票に記載されている取引を選択してください。

- 5 カード読取画面が表示されるので、クレジットカードを読み取ります。

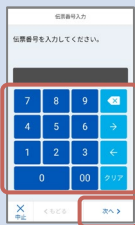
5-1：ICカードの場合
接触型ICカードリーダーの奥までカードを差し込みます。



5-2：磁気カードの場合
カードを磁気カードリーダーに通します。



- 6 伝票番号を入力し、「次へ」をタップします。



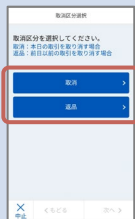
- 7 伝票番号の取引データが存在するときは、右の画面が表示されます。画面の表示によって、以下のいずれかの操作を行ってください。

- ① 内容が正しい場合は、「実行する」をタップします。
- ② 内容を変更する場合は、「訂正する」をタップし、金額などを画面のメッセージに従って操作します。

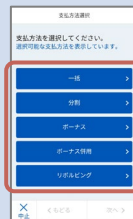


次ページへ続く

- 8 「[取消] または [返品]」をタップします。
- 当日中の取引の場合は「[取消]」、日をまたいだ過去の取引の場合は「[返品]」を選択してください。



- 9 支払方法を、画面のメッセージに従ってタップします。
- 電子レシート機能をご利用の場合、この画面は表示されません。



- 10 「[実行する]」をタップします。



- 11 伝票が印字されます。
- 再印字を行いたい場合は、再印字メニュー画面から操作します。
 - 電子レシート機能をご利用の場合、伝票は印字されません。

- 12 カード会社用伝票のお客様ご署名欄に、お客様からご署名をいただってください。

- 13 お客様にクレジットカードと印字されたお客様控えを渡し、「[メニューに戻る]」をタップします。
- 一定時間が経過すると、自動的に業務メニュー画面に戻ります。
 - 電子レシート機能をご利用の場合、取引終了後、決済端末画面上にQRコードが表示されます。具体的なイメージはP.16「電子レシート機能の操作」を参照してください。

取消返品操作

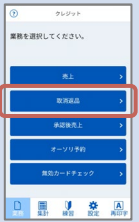
- 取消・返品は原則として、売上票での証跡確認を前提としています。
- ご契約の内容によって画面遷移が異なる場合があります。
- 電子レシート機能をご利用の場合で、お客様が電子レシートを保有していない場合は、カード会社へご確認ください。

タッチ決済の場合

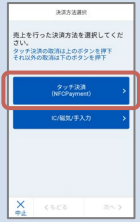
1 画面下部のメニューで「業務」をタップした後、「クレジット」をタップします。



2 「取消返品」をタップします。



3 「タッチ決済」をタップします。



4 取消返品対象の取引をタップします。



補足

売上伝票に記載されている取引を選択してください。

5 「取消」または「返品」をタップします。

- ・当日中の取引の場合は「取消」、日をまたいだ過去の取引の場合は「返品」を選択してください。



6 伝票番号を入力し、「次へ」をタップします。



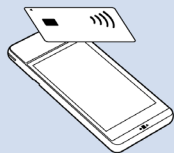
7 金額を入力し、「次へ」をタップします。



次ページへ続く

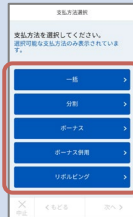
8 カード読取画面が表示されるので、クレジットカードを読み取ります。

非接触カードまたはスマートフォンを、非接触カードかざし部にタッチします。



9 支払方法を、画面のメッセージに従ってタップします。

- 電子レシート機能をご利用の場合、この画面は表示されません。



10 「実行する」をタップします。



11 伝票が印字されます。

- 再印字を行いたい場合は、再印字メニュー画面から操作します。
- 電子レシート機能をご利用の場合、伝票は印字されません。

12 カード会社用伝票のお客様ご署名欄に、お客様からご署名をいただください。

13 お客様にクレジットカードと印字されたお客様控えを渡し、[メニューに戻る]をタップします。

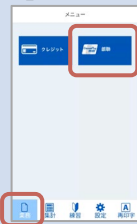
- 一定時間が経過すると、自動的に業務メニュー画面に戻ります。
- 電子レシート機能をご利用の場合、取引終了後、決済端末画面上にQRコードが表示されます。具体的なイメージはP.16「電子レシート機能の操作」を参照してください。

中国銀聯の操作

売上操作

■ 電子レシート機能は銀聯非対応です。

- 1 画面下部のメニューで
「業務」をタップした後、
「銀聯」をタップします。



- 2 「売上」を
タップします。



- 3 カード読取画面が表示されるので、中国銀聯
カードを読み取ります。

・読み取り方法は契約内容によって異なります。

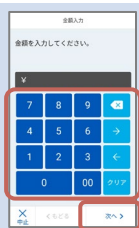
3-1：ICカードの場合
接触型ICカードリーダーの奥
までカードを差し込みます。



3-2：磁気カードの場合
カードを磁気カードリー
ダーに通します。



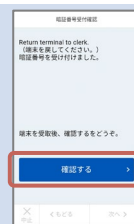
- 4 金額を入力し、
「次へ」を
タップします。



- 5 お客様に金額をご確
認いただき、暗証番
号を入力後、「確
定」をタップしてい
ただいてください。



- 6 「確認する」を
タップします。



- 7 内容を確認し、
「実行する」を
タップします。



- 8 伝票が印字されま
す。
・再印字を行いたい場
合は、再印字メ
ニュー画面から操作
します。

- 9 金融機関控え
伝票のお客様
ご署名欄に、
お客様からご
署名をいただ
いてください。

- 10 お客様に中国
銀聯カードと
印字されたお
客様控えを渡
します。

コード決済の操作

売上操作

■ ご契約の内容によって画面遷移が異なる場合があります。

- 1 画面下部のメニュー画面で「業務」をタップした後、「コード決済」をタップします。



- 2 商品金額を入力し、「支払へ進む」をタップします。



- 3 カメラ起動後、消費者が提示したQRコードをスキャンします。



- 4 スキャン成功後、ポップアップが表示されます。金額を確認し、「OK」をタップします。



- 5 支払完了後、右の画面が表示され、レシートの印字が開始されます。「OK」をタップします。
- 「OK」をタップせず3.5秒経過すると、メニュー画面に戻ります。



返品操作

！ 注意

- 商品の取消・返品時は、該当取引の電子レシート（取引履歴）または紙レシートを参照し、コード決済アプリの取引履歴と照合します。電子レシートは、お客様のスマートフォンに表示されます。
※電子レシートの表示形式は、各ペイメントによって異なります。
- コード決済アプリは全額返品のみに対応しています。一部返品をご希望の場合、一度全額返品をしていただき、購入したい商品のみをもう一度、売上機能により支払うことで実現できます。

- ① 画面下部のメニューで「業務」をタップした後、「コード決済」をタップします。



- ② 「履歴」をタップします。



- ③ 取引履歴から該当する取引をタップします。



補足

右上の虫眼鏡アイコン (Q) から、履歴を取引日で絞り込むことができます。

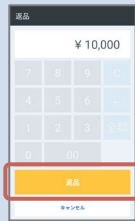
- ④ お客様が提示したレシートを確認します。

- 以下の①～③の内容が一致するかを確認します。
- ①取引時間
- ②金額
- ③支払方法
- ※「①取引時間」は、1分ほど前後する場合があります。

- ⑤ 問題ない場合、「返品」をタップします。



- ⑥ 返品金額を確認し、「返品」をタップします。
・取引金額は自動入力されますので、再入力の必要はありません。



- ⑦ 「OK」をタップします。



- ⑧ 返品が完了すると、下の画面が表示されます。「OK」をタップすると【手順3】の画面に戻ります。



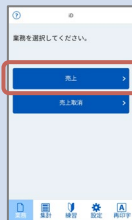
電子マネーの操作

売上操作

- 1 画面下部のメニューで「業務」をタップした後、ご利用の電子マネーをタップします。



- 2 「売上」をタップします。
• 電子マネーによって、表示画面は異なります。



- 3 金額などを、画面のメッセージに従って操作します。

- 4 非接触カード、スマートフォンを、画面上部の非接触カードがざし部にタッチしていただきます。



- 5 売上完了後、「確認する」をタップします。



- 6 伝票が印字されます。
• ご契約の内容によっては伝票が印字されない場合があります。

- 7 お客様に印字されたお客様控えを渡します。

電子レシート機能の操作

- 電子レシート機能とは、売上傳票を紙に印字せず、電子化した伝票をお客様に連携する機能です。電子レシートは、取引成立時に表示されるQRコードをお客様のスマートデバイスで読み取っていただくと、インターネットを経由してお客様のスマートデバイスに表示されます。
- お客様に、表示された電子レシートを保存していただくようご案内ください。
- 電子レシート機能は規定のサービス、業務のみご利用いただけます。電子レシートに関する詳細は取扱説明書「電子レシート編」を参照してください。
- 電子レシート機能ご利用時の操作は、以下のとおりです。
 1. 取引が正常に終了すると、完了画面が表示されます。
 2. お客様が電子レシートを受領する場合は、お客様に、決済端末画面上に表示されているQRコードを読み取っていただきます。
 3. クレジット取引の場合は、カードをお客様に渡し、[メニューに戻る]または[業務選択に戻る]をタップしてください。



日計の操作

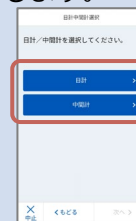
お願い

- ・ 日計の伝票と個々の売上票を照合し、1日の取引が正しいか確認してください。
- ・ 日計は、閉店時等に必ず行ってください（行わなかった場合、カード会社からの入金が遅れる場合があります）。

- ① 画面下部のメニューで[集計]をタップした後、集計したい業務をタップします。
- ・ 本手順は、クレジットを例に説明しています。
 - ・ 全業務の日計を行う場合は、[全日計]をタップしてください。
 - ・ タッチ決済をご利用の場合、クレジットとタッチ決済の日計は分かれているため、それぞれで日計操作を行う必要があります。



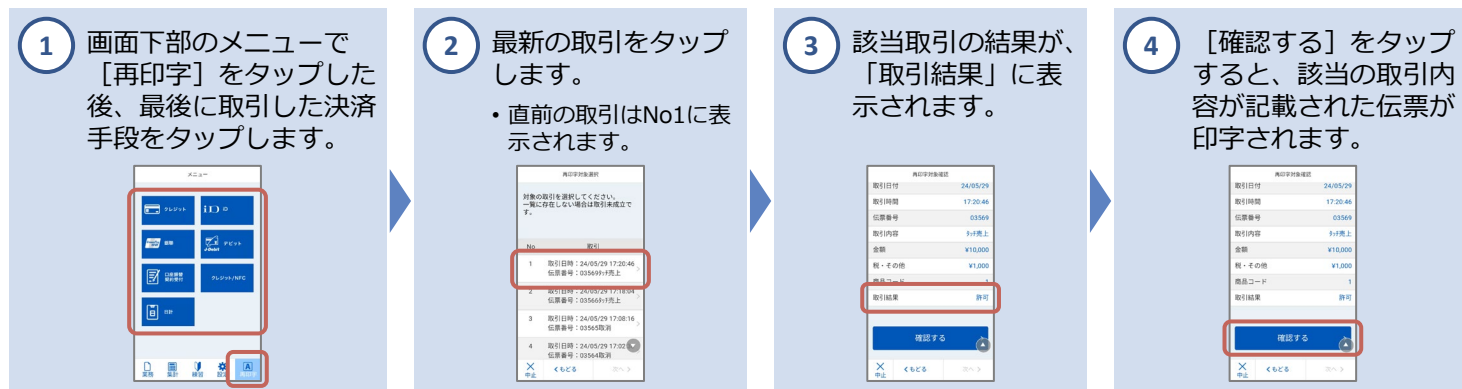
- ② [日計]をタップします。



- ③ 日計リストが印字されます。
- ・ 電子レシート機能をご利用の場合、伝票は印字されません。

決済取引の確認（伝票の再印字）

- ・ 決済処理の途中でエラーが出た場合など、処理していた取引が成立しているか否かを確認する操作です。
- ・ 電子レシート機能をご利用の場合は、成立した取引はQRコードが再表示されます。未成立の取引は、エラーコード画面が表示されます。



- 以下の場合は、該当の取引は「成立」です。再印字した伝票をお客様へお渡しください。
 - ・【手順3】で「取引結果」が「許可」または「成功」
 - ・再印字した伝票が許可伝票
- 以下の場合は、該当の取引は「未成立」です。別手段で決済いただくか、再度取引を実行してください。
 - ・【手順2】で該当の取引が見つからない
 - ・【手順3】で「取引結果」がエラー（「許可」・「成功」以外）
 - ・再印字した伝票がエラー伝票（「許可」以外）

！注意

- ・ 電子マネーの場合は、決済端末画面上の取引結果ではなく、再印字した伝票を確認してください。また、取引結果が「未了」の場合は、未了伝票を印字し、その場で電子マネーの残高確認・伝票との比較を実施してください。比較結果に応じて再処理等を実施してください（取引結果の確認ができない場合は、ヘルプデスクへお問い合わせください）。

電子サイン利用時の操作

売上や取消時等のサイン方法で、電子サインを選択した場合の操作です。

- 1 取引実行後、伝票印字前に表示される電子サイン選択画面で、**「電子サイン」**をタップします。



- 2 お客様にサインをご記入いただき、決済端末でサインを確認し、**「確定」**をタップします。
 - 初期設定の電子サイン入力画面は、横向きです。お申込み時の選択内容によって、縦向きに設定することができます。

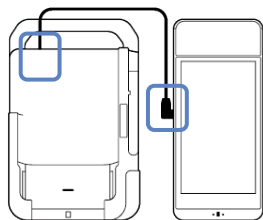


- 3 お客様にカードと印字されたお客様控えを渡します。

共通操作

決済端末とクレードルをUSB接続でご利用する場合

決済処理中はUSBケーブルを外さずに操作してください。



ソフトウェアの更新操作

■ 決済端末のソフトウェア更新のお知らせがあった場合に行う操作です。

- ・ソフトウェア更新の際は、決済端末を起動時に右のようなソフトウェア更新許可画面が表示されます。更新する際は「更新する」をタップしてください。
- ・インストール処理中は、決済端末を利用できません。すぐに決済端末を利用したい場合等、更新を行わない場合は「キャンセル」をタップしてください。
- ・キャンセル後、インストール処理を実行したい場合は決済端末を再起動してください。

※インストール処理時間は、最大60分間程度です。更新中は業務を行うことができないため、営業終了後の更新をおすすめいたします。

※右の画面表示後、一定秒数無操作の場合、自動的にインストール処理が実行されるため、ご注意ください。

※電池容量が少ない場合、ソフトウェア更新許可画面は表示されません。決済端末を充電の上、再起動してください。



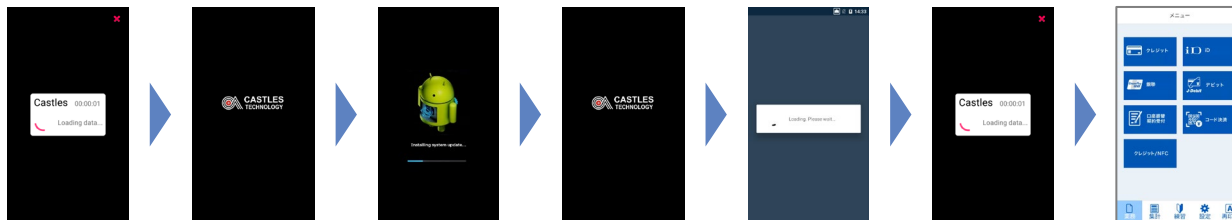
次ページへ続く

■ インストール時の画面遷移

※更新内容によって画面遷移が異なる場合があります。

！ 注意

- ・ インストール中は電源を切らないでください。決済端末が正常に起動しなくなるおそれがあります。
- ・ 万一、更新画面が停止してしまった場合は、電源ボタンを「15秒以上長押し」してください。強制的に再起動します。



更新が完了すると、Archアプリが起動します。

■ 強制更新について

- ・ 配信開始後、一定期間経過してもインストールが完了していない場合は、キャンセルは選択できず、強制更新となります。
[更新する] をタップしてインストール処理を実行してください。
※インストール処理中は、決済端末を利用できません。

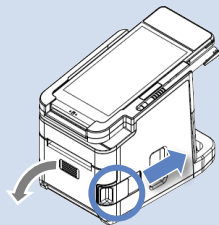


決済端末（S1E）-プリンタ付きクレードル（S1EP）でご利用の場合

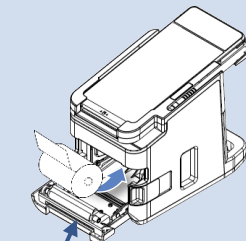
ロール紙のセット方法

ロール紙は専用のロール紙をご使用ください。専用のロール紙のご注文方法は、クレードルに貼付されているシールを参照してください。

- 1 決済端末の電源を切った後、クレードル背面にある電源スイッチを切った状態で、前面右横にあるオープンボタンを矢印の方向に押すと、前面のロール紙セット用のカバーが開きます。



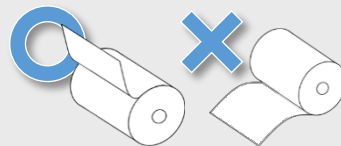
- 2 ロール紙を収納部に入れ、ロール紙ガイド中央に収まるように、まっすぐに引き出します。カチッと音がするところまでカバーを閉じ、クレードルの電源を入れた後、決済端末の電源を入れます。
 - ロール紙はカバーの閉まった状態で、ガイドから5cm程度出るように引き出しておきます。



ロール紙ガイド

補足

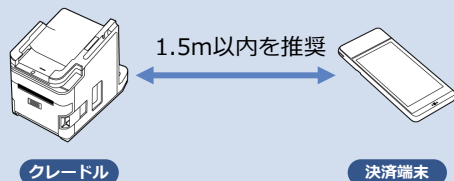
ロール紙は送り紙が上になるのが正しい状態です（逆に入れると印字されず、紙詰まり、故障の原因となります）。



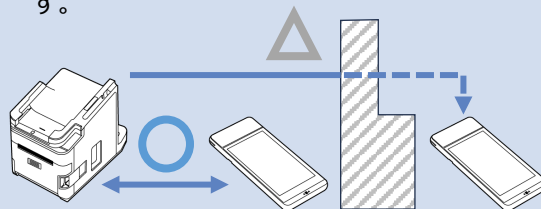
決済端末 (S1E) -プリンタ付きクレードル (S1EP) 間の無線接続利用における留意事項

決済端末 (S1E) -プリンタ付きクレードル (S1EP) を無線でご利用いただく場合、以下についてご注意ください。

- 近距離 (1.5m以内を推奨) でご利用ください。

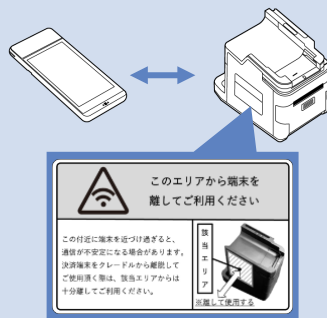


- 機器の間に障害物がないようにしてください。障害物の影響で電波が弱くなります。

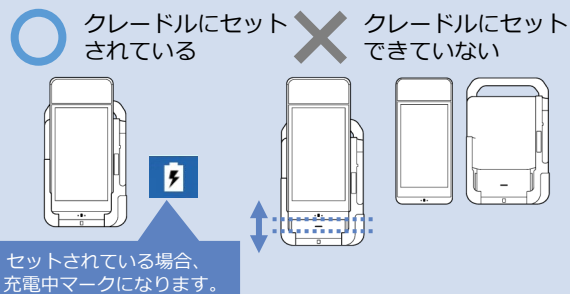


- 通信環境により、無線接続で通信が不安定となる場合には、USBケーブルを決済端末に接続してご利用ください。

- クレードルの左部分に決済端末を近づけすぎると、通信が不安定になる場合があるため、クレードルの左部分から決済端末を離してご利用ください。



- 決済が完了したら、決済端末を必ずクレードルにセットして充電してください。※決済端末の充電が切れると、一定量充電されるまで決済ができなくなります。

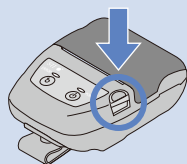


- 決済端末-クレードルは屋内のご利用のみ可能です。総務省の規定する「5GHz帯の屋外利用の条件」を満たしていないため、屋外での利用はできません。

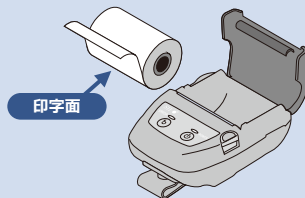
決済端末（S1E）-モバイルプリンタでご利用の場合

ロール紙のセット方法

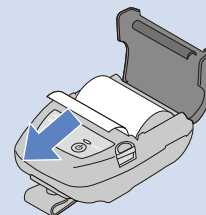
- ① モバイルプリンタの端にあるカバーボタンを押して、ペーパーカバーを開けます。



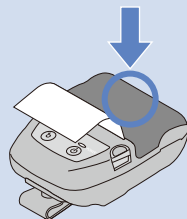
- ② 感熱紙の印字面が下になるようにペーパーホルダーにセットします。



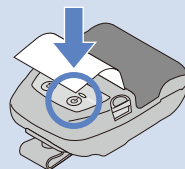
- ③ 感熱紙の端が紙排出口から5cm以上出るようにまっすぐ引き出します。



- ④ ペーパーカバーの中央を押して、ペーパーカバーを閉めます。



- ⑤ 電源ボタンをランプがつくまで長押しし、モバイルプリンタを起動します。



補足

モバイルプリンタを起動できない場合

電源ボタンを長押ししても反応がない場合は、モバイルプリンタを充電してください。

※ランプがついた後もボタンを長押しし続けると、ペアリングモードに切り替わりますのでご注意ください。

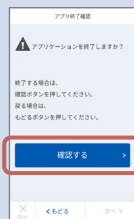
モバイルプリンタとの接続方法

- モバイルプリンタとの接続にあたり、Archアプリを終了させます。
- モバイルプリンタが十分に充電されている状態での接続を推奨します。

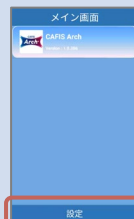
- 1 画面下部のメニューで「設定」をタップした後、「アプリ終了」をタップします。



- 2 「確認」をタップします。



- 3 メイン画面で「設定」をタップします。



- 4 「管理者メニュー」をタップします。



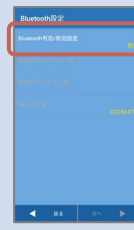
- 5 「管理者パスワード」の入力欄をタップして「00000000」を入力し、「確定」をタップします。



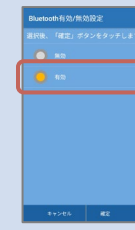
- 6 「Bluetooth設定」をタップします。



- 7 「Bluetooth有効/無効設定」をタップします。



- 8 「有効」を選択し、「確定」をタップします。



次ページへ続く

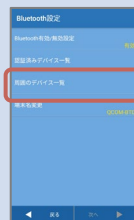
- 9 接続するモバイルプリンタの電源が切れていることを確認し、電源ボタンを緑のランプが点滅するまで押し続けます。

60秒以内に【手順14】までの操作を行ってください。

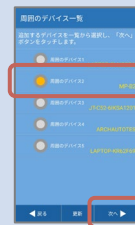


電源ボタン

- 10 「[周囲のデバイス一覧]」をタップします。



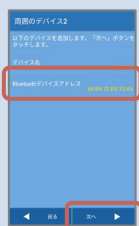
- 11 接続するモバイルプリンタを選択し、[次へ]をタップします。



補足

近くにペアリング待ち状態のモバイルプリンタ (MP-B20) が存在する場合は、複数の候補が表示されることがあります。

- 12 Bluetoothデバイスアドレスを確認し、[次へ]をタップします。



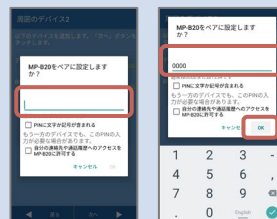
！ 注意

【手順11】で複数の候補が表示された場合は、Bluetoothデバイスアドレスがモバイルプリンタ背面のBDアドレスと一致しているかを確認してください。

BDアドレス



- 13 PIN入力が求められた場合は、「0000」を入力し、[OK]をタップします。



- 14 認証が完了したことを確認し、[確定]をタップします。



次ページへ続く

- 15 設定メニューで「端末情報」をタップします。



- 16 「印刷」をタップします。モバイルプリンタで帳票が印字できたら、プリンタ設定は完了です。



決済端末（S1E）モバイル利用時の連続使用可能時間について

バッテリーフル充電時の連続使用時間は、使用環境、ご利用頻度、バッテリーの劣化度により大きく変動します。使用時間の目安については、以下をご参照ください。

- バッテリーフル充電時の連続使用時間 ※10分毎に1取引の場合
 - POS連動なし ※省電力設定1分
SIM通信の場合：約8時間
無線LAN通信の場合：約15時間
 - POS連動あり ※ 省電力設定なし
SIM通信の場合：約4時間
無線LAN通信の場合：約6時間

補足

省電力設定とは、一定時間端末を操作しない場合、自動的にディスプレイが暗転してスリープ状態になる設定のことを指します。省電力設定の初期値が1分の場合、1分経過後、スリープ状態となります。詳しい設定方法については、取扱説明書を参照してください。

困りごと	解決方法
PIN入力なしでの取引方法を知りたい。	右の画面で暗証番号を入力していただくずに「確定」をタップすると、暗証番号を入力せずに取引が可能な場合があります。「確定」をタップした後は、以下の3つのパターンに分かれます。※ご契約やご設定内容によっては、本操作ができない場合がございます。 取引の伝票が正常に出力された場合、必ずお客様に署名をいただいでください。 ① 「暗証番号が入力されていないため、ICカード取引で拒否となりました。磁気データでお取引される場合は確認ボタンを押してください。」というメッセージが印字された場合、「確認」をタップして、暗証番号の入力を省略したICカードを磁気カードリーダーに通し、業務を継続してください。 ② 再度入力画面に戻る場合、暗証番号なしでの取引は許可されていません。「訂正」をタップして中止してください。 
以下のいずれかのエラー画面が表示された。 - 暗証番号の入力回数がオーバーしたため、お取扱いできません。カード会社にお問合せください。 - お取り扱いできません。カード会社にお問合せください。 - ICカードエラーです。 - お取引は認められませんでした。	ICカードのエラーまたは、ICカードの取引が拒否となった際は、以下の対処を行ってください。 ① 以下を確認してください。 - カードの挿入方法が正しいこと。 - カードが奥まで差し込まれていること。 - カードの表面が汚れていないこと。 (汚れている場合、布やティッシュで軽く汚れをふき取ってください。) ② 確認しても再度、同じエラーメッセージが表示される場合、カード会社に確認後、処理を行ってください。
タッチパネルが反応しなくなった。	電波状況を確認して、再起動を行ってください。なお、電源ボタンを長押しし続けることで強制シャットダウンができます。
タッチした位置と異なる位置が反応する。	決済端末のディスプレイは静電容量の変化を検知することでタッチを検知する方式の静電容量方式です。利用環境のノイズ、静電気などにより、意図せぬタッチを検知する場合があるため、以下の対処を行ってください。 - 電磁波を発生する機器（EV充電器、電子レンジ、防犯センサー、大型冷蔵庫等）から決済端末を遠ざける。 - スタイラスペンを利用して画面操作を実施する。 - ディスプレイの汚れを取り除く。 - 保護シートをはがして利用する。 - クレードルの電源アースを利用する。

困ったとき

困りごと	解決方法
処理中で画面が止まった。	しばらく待っても処理中画面が表示されたままの場合、電源ボタンを長押しして電源を切った後、再起動してください。
画面が突然真っ暗になった。	決済端末を操作していない状態で一定時間経過した場合、スタンバイモードになります。復帰するには、電源ボタンを押してください。
カードの破損などで読み取りができなくなりました。	カード会社に確認の上、カード会社の指示に従って処理を行ってください。インプリンター等により処理した売上票は、必ずカード会社に送付してください。 (カード会社に送付しないと、入金されません。)
画面に「事故カードまたは無効カード」と表示された。	カード会社に連絡して指示に従ってください。
誤った入力値で売上をしてしまった。	取消返品を行ってください。その後、正しい入力値で再度売上を実施してください。
売上票の文字が判読できない。	売上票の再印字を行ってください。
電子マネー利用時にタッチが不完全でエラーになった。	画面の案内に従い、再度カードをかざしてください。カードをかざす際は、お取引完了の音が鳴るまでカードをかざし続けてください。
再起動または電源OFFのポップアップが出た。	決済端末ごとに設定された「メモリリフレッシュ時間帯」に、再起動／電源オフを促す画面が表示されます（「3～6時台」のいずれかがデフォルトとして設定されます）。決済サービスをご利用中の場合にも、この時間帯の場合、ポップアップは表示されます。 ※ただし、[後で実施する]をタップすることで、最大10回までスキップすることができます。
プリンタエラー、プリンタカバーエラー、ロール紙切れエラーが表示された。	・ロール紙がなくなっている場合は、新しいロール紙をセットし、再印字してください。 ・紙詰まりがある場合は、ロール紙の紙詰まり部分を取り除き、再度ロール紙をセットし再印字してください。 ※紙詰まりが原因でカバーが開かない場合は、無理に開けようとせず、購入先にご連絡ください。 ・決済端末とクレードルをUSBケーブルで接続して利用している場合は、USBケーブルを取り外してから利用してください。 ※決済端末とクレードルをUSBケーブルで接続したままでの利用はできません。 ・新しいロール紙をセット、正しくプリンタカバーを閉じているがエラーが発生し続ける場合は、決済端末、プリンタそれぞれを再起動して、再印字してください。

困ったとき

困りごと

プリンタ付きクレードルを利用中、決済端末起動時にネットワークエラーのポップアップが表示された。

解決方法

右の画面のようなポップアップが表示された場合

① クレードル右側の電源LED（横）が緑色点灯していることを確認します。

・点灯していない場合

クレードル背面にある電源スイッチがオンになっているか、電源ケーブルが抜けていないかを確認してください。
クレードルの電源をオンにすると、電源LEDがしばらく点滅します。電源LEDが点滅から点灯になってから、決済端末を操作してください。

・点灯している場合

クレードルの背面にあるLANケーブルが抜けていないか確認してください。お客様環境のネットワークのルータ側も同様にLANケーブルの状況、電源の状態を確認してください。





② 決済端末のステータスバーで、クレードルとの接続を確認し、〔CAFIS Arch〕をタップしてください。
（ディスプレイ上部に「▽」が表示されていることを確認してください。）



表示		電波の状態	取引
ワイヤレスネットワーク	無線LAN		
		良好	取引ができます。
		やや弱い	
		弱い	電波状態の良い場所に移動してください。取引ができない場合があります。
		非常に弱い	
		サービスエリア外（圏外）	電波状態の良い場所に移動してください。取引ができない場合があります。
		現在の無線LANの設定では、外部ネットワークに接続できない場合があります。	

困ったとき

困りごと	解決方法
プリンタ付きクレードルを利用中、決済処理の途中でネットワークエラーのポップアップが表示された。	二重決済とならないように必ず再印字機能を使って、取引結果を確認してください。 ※この操作については、P.17「決済取引の確認（伝票の再印字）」を参照してください。
プリンタ付きクレードルを利用中、決済端末起動時に以下のエラーが表示された。	決済端末起動時にプリンタとの接続に失敗しています。再起動してエラーが表示されないことを確認してください。 - 決済端末の電源ボタンを長押し（約2秒）します。 - ポップアップ画面で「Reboot」をタップし、決済端末を再起動させます。

補足

決済端末のステータスバーで電池残量を確認することができます。

電池残量が15%未満の場合、取引ができない場合がありますので、決済端末を充電の上取引を行ってください。



表示	電池の状態	取引
	充電中	取引ができます。
	電池残量15%以上	取引ができます。
	電池残量15%未満	充電してください。 取引ができない場合があります。

電池残量表示は目安です。実際の電波状態や電池残量によって、取引ができない場合があります。

困ったとき

決済端末をご利用中に発生しやすい事象は、以下のとおりです。利用形態に合わせて参照してください。

決済端末とクレードルを有線（USB）接続でご利用中

困りごと	解決方法	参考
USBケーブルが抜けてしまった。	• USBケーブルを決済端末側、クレードル側（USBポート3）に再度接続してください。 • POSを利用している場合、接続が切れている可能性がありますので再接続してください。 • 通信エラーが起きている場合は、クレードルと決済端末の再起動を実施してください。 ※取引途中でUSBケーブルが抜けてしまった場合は、取引が成立しているかどうか取引結果を確認してください。	接続状況は下記をご確認ください • 有線LANアイコン（凸）が表示されていること • <・・・>アイコンの横に「!」が表示されていないこと • Wi-Fiアイコン（▽）が表示されていないこと
クレードルの電源が切れてしまった。	• クレードルに電源端子をしっかりと差し込んでください。 • ACアダプタとコンセントケーブルをしっかりと接続してください。 • 通信エラーが起きている場合は、Archアプリの再起動をしてください。それでも解決しない場合は、決済端末の再起動をしてください。	クレードルの通電状況は下記をご確認ください。 • クレードルの電源ランプが緑色に点灯しているか • クレードルの電源ランプが緑色に点滅したままになっていないか

決済端末とクレードルを無線接続でご利用中

困りごと	解決方法	参考
決済端末とクレードル間のWi-Fi通信が切断されてしまった。	- 決済端末とクレードルの距離を近づけてください。間に障害物が無いようにしてください。 - USBケーブルを決済端末に差し込んでいる場合は、外してください。 - 通信エラーが起きている場合は、クレードルと決済端末の再起動を実施してください。 - 通信エラーが改善しない場合は、ネットワーク機器や設定を確認してください。	通信状況は下記をご確認ください - Wi-Fiアイコンが表示されていること - Wi-Fiアイコン (▼) の横に「!」が表示されていないこと
クレードルの電源が切れてしまった。	- クレードルに電源端子をしっかりと差し込んでください。 - ACアダプタとコンセントケーブルをしっかりと接続してください。 - 通信エラーが起きている場合は、Archアプリの再起動をしてください。それでも解決しない場合は、決済端末の再起動をしてください。	クレードルの通電状況は下記をご確認ください。 - クレードルの電源ランプが緑色に点灯しているか - クレードルの電源ランプが緑色に点滅したままになっていないか

同梱物一覧

同梱物は以下のとおりです。

※ご契約の内容により同梱されていない場合があります。

品名	数量	品名	数量
本体		クレードル	
Saturn1000E (S1E)	1台	プリンタ付きクレードル ・ 本体 ・ ACアダプター ・ LANケーブル (ストレート) ・ ロール紙	1台 1台 1本 3巻
USB電源変換用アダプター	1台		
充電用USBケーブル	1本		
スタイラスペン/ストラップ	1式	プリンタなしクレードル ・ 本体 ・ ACアダプター ・ LANケーブル (ストレート)	1台 1台 1本
安全上の注意	1枚		
かんたんスタートガイド ※1	1部	プリンタ	
基本操作ガイド (本紙)	1部	モバイルプリンタ (MP-B20) ・ 充電用USBケーブル ※3 ・ サンプル感熱紙 ※4 ・ ロール紙 ・ クイックスタートガイド ・ 安全上の注意	1本 1巻 3巻 1冊 1枚
ケーブルホルダー ※2	1個		
各種シール・貼付説明書	1セット		

！ 注意

※1 決済端末 (S1E) + モバイルプリンタでお申し込み場合のみの同梱物です。

※2 ケーブルホルダーは、決済端末 (S1E) と同時にプリンタ付きクレードルをお申込みになった場合のみの同梱物です。

※3 USB電源変換アダプタは付属していません。お客様自身でご準備ください。

※4 サンプル感熱紙はテスト印字用です。実運用の際には、必ず同梱のロール紙をご利用ください。

各種お問い合わせ先

売上表の送付（端末識別番号の6、7桁目が「56」のお客様のみ）

月2回、カード会社用の売上票を、専用封筒で売上票保管センターへお送りください。専用封筒は右記へご注文ください。

補足

電子サインをご利用の場合、カード会社控えが印字されないため、送付の必要はありません。
端末識別番号の6、7桁目が「56」以外のお客様は、送付の必要はありません。

株式会社 NTTデータ

■ WEB : <https://solution.cafis.jp/envelope/>
(365日24時間)

■ FAX : 047-378-7182
(365日24時間)

※端末識別番号の6、7桁目が「56」のお客様はこちらの電話番号におかけください。該当しないお客様はこちらの電話番号にはおかけにならないよう、ご注意ください。



操作／運用／故障のお問い合わせ先

操作方法・運用・故障については、下記へご連絡ください。

CAFIS Arch加盟店ポータルサイト

よくあるご質問ページから、問い合わせ内容を確認いただけます。

■ URL : <https://nttdatacafis.service-now.com/arch-merchant>



INFOX-NETヘルプデスク（365日24時間）

■ TEL : 0120-737-576
050-3734-6030（携帯電話・衛星電話はこちらへおかけください。）
※番号をお確かめの上、お間違えのないようお願いいたします。
※端末識別番号の6、7桁目が「56」のお客様はこちらの電話番号におかけください。該当しないお客様はこちらの電話番号にはおかけにならないよう、ご注意ください。

取扱説明書ダウンロード先

各業務の詳しい操作方法是、取扱説明書をご確認ください。
取扱説明書は、右記のURLからダウンロードしてください。

■ URL : https://solution.cafis.jp/manual_login/

